

# 児童の作品等に記載する教員のコメントを見直して！（コメントの簡略化）

## 児童作品へのコメントの簡略化

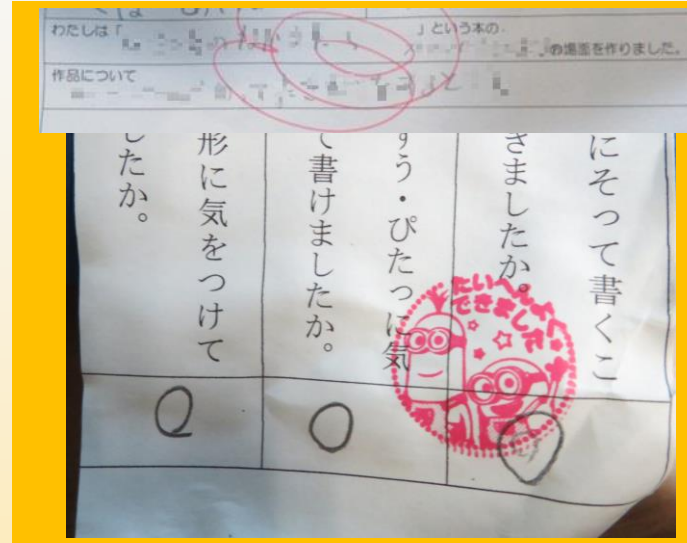
児童の作品（作文、書写、図工等）を教室や廊下に掲示する際、すべての作品に担任等がコメントを記入し、評価や励ましを行っていた。



コメントを簡略化することで教員の負担を軽減するとともに、作品展示に係るサイクルが早くなった。

### 【実施上の留意点】

- 教員間の差が生じないよう、共通理解をしっかりと図ること
- コメントの教育的価値を考慮しつつ簡略化すること



【児童の作品展示の様子】

- ・学級事務において、かなりの負担軽減になっている。
- ・コメントで書くよりも、評価や励ましをたくさん伝えることができる。

【教員の声】

## 実施までのプロセス

- ①職員研修による共通理解・共通認識
  - ※コメントを記す作品と掲示するだけ（コメントなし）の作品の分類
  - ※全学年における共通対応の確認
- ②記すコメントの内容確認
  - ※児童の発達段階に応じたコメント例（定型文）の作成
- ③児童・保護者への説明
  - ※教員からのコメントを楽しみにしている児童や保護者への配慮

## コメントの簡略化による効果

- ・コメント記入時間の軽減（約2時間）
- ・作品の展示サイクルが短期間化